

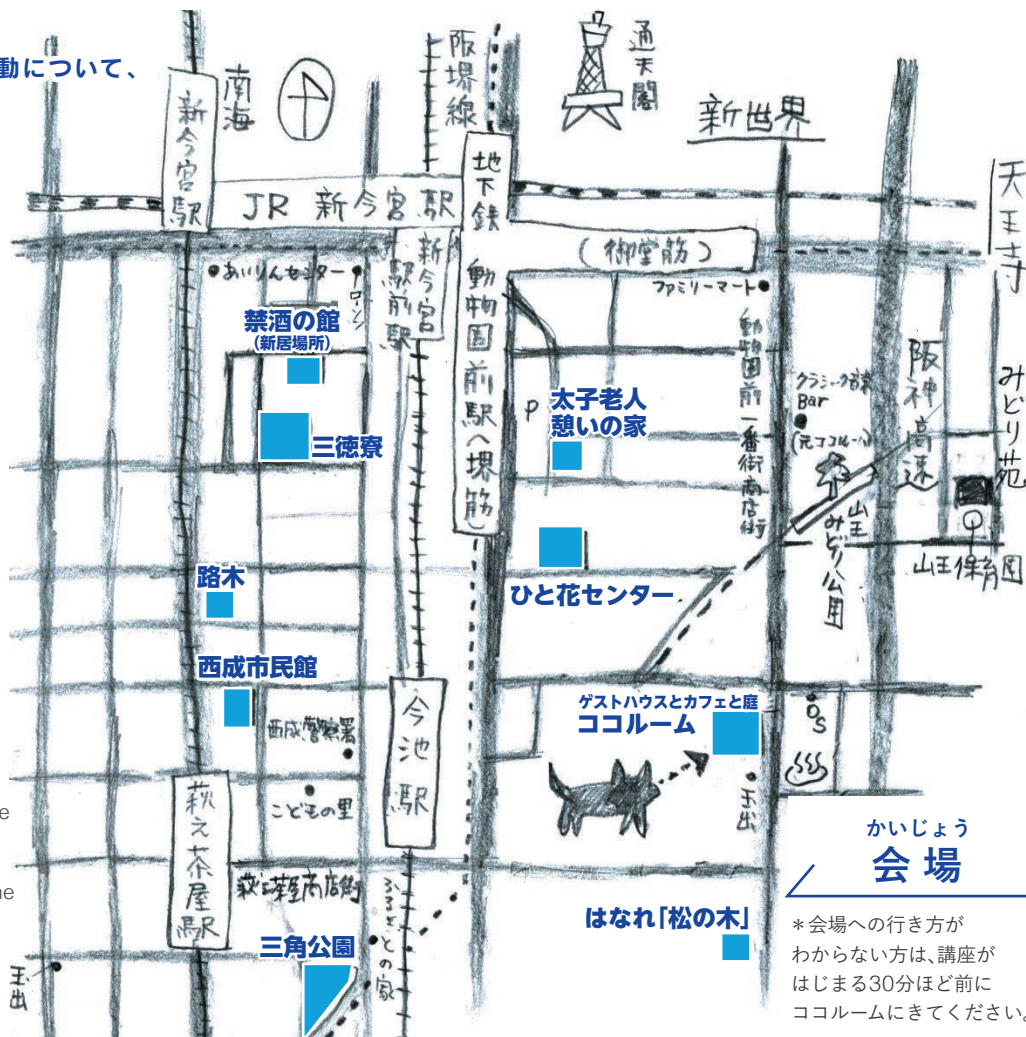
生涯学習や社会教育の分野でも  
注目をあつめる釜ヶ崎芸術大学の活動について、  
講演、事例紹介などいたします。

とあもうこ  
お問い合わせ・お申し込み  
Contact Information

NPO 法人  
こえとことばとこころの部屋 (ココルーム)  
Non-Profit Organization  
"The Room for Fullness of Voice,  
Words, and Hearts" (Cocoroom)  
〒557-0002 大阪市西成区太子 2-3-3  
2-3-3 Taishi, Nishinari-ku,  
Osaka, Japan 557-0002  
06-6636-1612 / info@cocoroom.org  
www.cocoroom.org

アクセス Access

- 大阪メトロ 御堂筋線「動物園前駅」2番出口、  
堺筋線「動物園前駅」8・9番出口、  
動物園前一番街を南へ徒歩約5分
- JR 新今宮駅から徒歩約8分
- From Doubutsuen-mae Station of Midousuji Line  
-Exit 2. 5 minutes' walk toward the south  
in Doubutsuen-mae Ichiban Gai
- From Doubutsuen-mae Station of Sakaisuji Line  
-Exit 8 or 9. To the eastward from the  
Exit to Doubutsuen-mae Ichiban Gai,  
and 5 minutes' walk toward the south
- From Shin-Imamiya Station of JR Line.  
8 minutes' walk



ゲストハウスとカフェと庭 ココルーム  
Café Garden Guesthouse Cocoroom

リアル体験・釜芸合宿いかがですか！ Why don't you stay and experience at Guesthouse Cocoroom?

- カフェ Café  
もやいコーヒー 440円  
ビール 550円～  
まかないごはん 1,100円  
Coffee 440yen  
Beer 550yen～  
Today's Shared (Lunch 12:00/Dinner 18:00) 1,100yen
- 宿泊／一泊 Guesthouse Charge  
シングル 3,500円～  
ドミトリー 2,500円～  
Single 3,500yen～  
Dormitory 2,500yen～
- はなれ「松の木」 Matsunoki  
\*1グループだけの宿  
A comfortable stay for one group.  
こどものいる家族やグループにおすすめ  
2名 12,000円～  
6名 24,000円～  
2persons 12,000yen～  
6persons 24,000yen～
- 宿泊のご予約 Reservation  
room@cocoroom.org  
\*週末、繁忙期により価格が変動します。  
Extra charge is applied for weekends,  
public holiday eves, and busy seasons.  
\*まかないごはんをご希望の方は事前に  
予約ください。とりおきも相談ください。

ココルーム1F  
10:00-20:00



本をあいだに、であいがひろがる  
How to spend time in "Honmani Living Book Café" through books, our encounters broaden.  
日替わり店長(誰でもなれます)と、おしゃべりしてください。本をさしあげます。  
Talk with the "Honmani manager" of the day and the manager will select you a book.

参加費について Participation Fee

困窮されている方には、奨学金制度として無料で来て  
いただきたい。けれど、お金がないと続けること  
ができないのも現実です。釜芸での学び合いに  
参加いただいた方には、活動への賛同として1講座  
1000円以上、応援参加費2000円、加勢参加費  
3000円をはじめ奨学金の寄付をおねがいします。  
People who are in a severe economic situation  
can participate in the lectures for free through a  
scholarship system. However, we still need funds  
to continue our activities. We would be grateful if  
you would donate ¥1,000 or more to us for each  
lecture as a token of gratitude.

釜芸学生証で、  
学割に！

- 第七芸術劇場
- シアターセブン
- シネ・ヌーヴォ
- 神戸映画資料館
- 京都みなみ会館
- 京都シネマ

上記の施設で釜芸学生証を提示  
すると、学割料金で入場い  
ただけます。  
※施設様へ：釜芸学割を認めて  
いただける施設様はココルームまで  
ご連絡ください。

活動の寄付を募っています

We welcome and encourage donations for our activities.

- 三井住友銀行  
天王寺駅前支店 普通 1585265  
名義：特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋
- リソナ銀行  
秋之茶屋支店 普通 0200091  
名義：特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋
- 郵便振替 (ゆうちょ銀行からの振り込み)  
記号 01090-5-48059  
名義：ココルーム
- クレジットカード  
https://syncable.biz/associate/cocoroom/

助成 | 公益財団法人 福武財団、公益財団法人大阪コミュニティ財団、大阪市、明治安田生命保険相互会社 私の地元応援募金、小笠原敬晶記念財団  
共催 | 大阪大学 未来共創センター (KamaHan)、特定非営利活動法人ダンスボックス・アートエリア B1 (1/23-24) 協力 | 特定非営利活動法人釜ヶ崎支援機構、支援ハウス路木



釜ヶ崎芸術大学・大学院 Kamagasaki University of Arts  
かまがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん  
学びあいたい人がいれば、そこが大学 Any place can be a university if there are people who want to study.



釜ヶ崎オ！ペラ Kamagasaki O!pera  
かまがさきお！ペら  
釜芸オープンキャンパス・まちオペラ KAMAGEI Open Campus・Community Opera

無料！カンパ歓迎！どなたも！詳しくは、裏面に！ Free! Donations are welcome! Everyone!  
Please turn over for more info!

生きるは、食べる  
食べるは、生きる  
At Cocoroom, guests  
and staff have been having lunch  
at the same table every day for 18 years.  
ココルームは18年間、毎日、  
昼と晩ごはんをお客さんもスタッフも  
いっしょに食卓を囲んでいます。



## ぷ〜コラム

## 釜芸をささえる

## 「かまぶ〜」から

## こんにちは vol.1



たいがい大笑いしている  
江藤まちこ(間の人)

あ〜さ〜さんと話をしてみた。実はかまぶ〜どうしでサシでじっくり話したことはほとんどない。しょうゆさんが本名なのかどうかもわからない。小川さんのモヒカンが今日何色なのかも知らない。あ〜さ〜さんがいつ最後に散髪したのかも知っている人いますかー？という感じだ。秘密にしているわけではなく、過去のことをねほりはほり聞かないのが釜ヶ崎の礼儀であるのと似ているのかもしれない、昔語りをねだりあうことはあまりない。

あ〜さ〜さんが釜芸で一番感銘を受けたのは「詩の講座」だという話を何かの折に聞いて、「わっ！わたしも！」と思っていた。そのエピソードと感銘を受けた理由は、聞いてみると当然それぞれの受動体で異なっていたけれども、話していて重なる部分があることも気づいた。というよりは、重なる部分の存在にはずっと前から気づいていたんじゃないか。かまぶ〜を続けているのは、その重なる部分が下支えしているに違いない。「詩の講座」は自分で自分の見えている世界や自分の内面を表現するのではなく、自分の語りをもとに他人の視点と表現で詩をつくってもらう。次には交代して、他人の語りを聞いて他人の物語の詩をつくる。釜芸は一人で学びを追究する場ではなく、人と人が関わりあってなにかを表現することがほとんどだ。

釜芸で表現されたものはとても自由に見えて彩りが豊かで、時には突飛に感じることもあるけれど、複数の人が共同して一緒につくるので、必ずやわらかな気遣いを経て表現されているんだろうと思う。その証拠に、わたしはココルームや釜芸でたくさんの人と出会って関わりあっているのに、一度も心が傷ついたということがない。みんなの気遣いが、標準装備の場をつくり、わたしは安心してそこに行けているように思う。釜芸に行くに必ずと言っていいほど、新しい人との出会いがある。そして、たいがい大笑いしている。大笑いも多彩な表現も、その心地よさを支え続けてきたことを敬服し、感謝し、享受しているわたくしはかまぶ〜4年目で、かまぶ〜を楽しんでいる。

## 釜芸 2020 後期について

2020 年後期は、新型コロナウイルス感染症のつづくなか、どのように人々が関わり合い、暮らし、学び合い、一生を生きるのか、考えたいとおもいます。食べることは生きるための基本の一つです。食べ物はどこから来て、どこへ行くのでしょうか。それから、「であいと表現の場」を実装する釜ヶ崎芸術大学・ココルームは、この状況のなかで経済的に行き詰まり、継続がやうくなっています。釜芸そしてココルームが社会のなかでどんな役割を果たしているのか、検証し言語化するのも今学期の特徴です。

In the autumn and winter, Kamagasaki University of Arts want to consider how people relate, live, learn each other, and spend a life time in the pandemic of Covid-19. The eating is basic behavior to be alive. Where the food comes from and where they go? Kamagasaki University of Arts which implement "The place where meet and express" has serious economic situation, so it is really difficult to keep this place. As the characteristic of this semester, research and verbalize what role do the Kamagasaki University of Arts play is raised.

## かまぶ〜のはじまり

「釜ヶ崎芸術大学アーツマネジメントプロフェッショナル」を略すると「かまぶ〜」になる。発足したのは2016年の冬。釜芸が4年目のときだ。運営するココルームはときどきスタッフ体制が脆弱になる。移転や事業展開が変わるタイミングで組織が揺れる。2016年4月に移転してゲストハウス事業を始めたが、うまくいかず、釜芸の実施もギリギリの状態だった。その秋に釜芸の成果発表「釜ヶ崎オ！ペラ」をココルームの庭で行った。多くの関係者も、ボランティアさんも帰ってしまい、残された数名のスタッフたちが夜遅くまでかかって片付けた。オ！ペラは楽しく、大いに盛り上がったのだが、この疲労感。釜芸のふりかえり講座で、わたしはその気持ちを正直に話した。すると、あ〜さ〜さんが、「なくなったら、こまるから、それやったら運営側にまわるわ」と声にだしてから、始まったのが「かまぶ〜」。あ〜さ〜さんがyoutube「ココルームラジオ12」で話しているので、聞いてほしい。

## かまぶ〜はグラデーション

かまぶ〜にto do リストはない。やるべきことが決まっているわけではない。講座を考えたり、チラシの校正、発送作業、地域内配布、講座の準備や片付け、記録つけなどを、できる人ができることをしている。誰かが困ったりしないよう、場の全体をそっと守ってくれている。そして、運営そのものや資金のことも気にかけてくれている。

## かまぶ〜になってみる

かまぶ〜の大きな役割は釜芸の社会化。釜芸を世間にお伝えいただくこと。SNS、おしゃべり、講演などでお伝えください。

実際に来ていただけるのであれば、まずは釜芸に馴染んでください。

それでは、現在のかまぶ〜メンバーが「こんにちは」のこぼれを綴ります。 上田假奈代(NPO法人ココルーム代表理事、釜芸主催者)



それでいいのだ！  
垣井しょうゆ(のこぎり演奏家)

あまり自信がなかった。釜芸の講座にはちよくちよく出ているけれど、ほぼ参加者だから。先日、かまぶ〜のみんなと話をした。だんだん肩身がせまくなる。「あたしはかまぶ〜だろうか？」おもわずこぼれにすると、いろんな返事が返ってきた。そうか！それでいいのだ！帰り道、自転車を漕いでいたら こんなこぼれが浮かんだ。

かまぶ〜 = 釜芸運営サポーター

「ねばならぬ」はありません

釜芸がすぎなら あなたもかまぶ〜

やりたい仕事を 自分でみつめよう！

なんと都合のいい。でもこれなら、あたしもかまぶ〜だ！釜芸チラシの校正や発送作業など、あたしにもできることはある。そしてなにより、あたしは釜芸がすきだ。2012年「釜ヶ崎芸術大学」というすてきな名前がついた時から、あれこれ参加してきて早9年目。まだまだ卒業する気はありません。自分の知らない世界が広がる楽しさに加え、ある時、表現する心がまえのようなものを養ってきたことに気が付いた。それは自分を自分のまま、そこへ置くこと。ここでは誰からも否定されることはない、自分にすら。呼ばれた名前、すきな自分で居てかまわないのだ。表現とは自分を肯定するところから生まれるのかな？ 釜芸はお互いを認めあう場でもある。それから、釜芸はおもしろい人に出会える場。出会いは心をやわらかくする。それにしても、今年はえらいことでん！ もう「コロちゃん」なんて、かわいく呼びたくもないけれど、おかげでリモート参加の道が開いた。距離だけでない心理的にも遠いかもしれない釜ヶ崎にはうってつけ！ピンチはいつだってチャンスなんやで！これを機に、どうぞ、どなたもお気軽にご参加ください。そして釜芸をすきになったら、あなたもかまぶ〜。



ぷ〜としての釜芸と私  
あ〜さ〜(社員)

私は「かまぶ〜」の文字の中で「ぶ〜」の文字が大きいです。柔軟で自由で、ちょっぴりお茶目なイメージがするから。権威主に弱い私にはびつたりの言葉。だから、「私、かまぶ〜です」って自己紹介するとき嬉しくなる。そんな風に楽しくやっているかまぶ〜活動だが、思い入れはこのほかに強い。私にとって釜芸は人生のターニングポイントだった。

それは2013年3月に開催された釜芸の成果発表会。ここで詩の講座の作品を聴かせてもらった。どの作品も素直で欲がなく自然体だった。私もかつてはこのような思いを持っていたはずだが、30年40年と生きていく中で、褒められたりとか出世したいとかいろんな欲が増えていった。また、ズルさや人にはしたたかであることは生きる術として必要だと考えてきた。しかし、彼らは自分への評価を気にせず、人は仲間だという思いがあるようだった。私が無くしてしまったものを彼らの声のなかに見つけた。

詩をつくった受講生の人たちを羨ましく思うと同時に、自分も彼らのような表現をしたい、心を持ってみたい。それが釜芸に通うきっかけだった。

それから数年たち、受講生に留まらず釜芸運営の立場もとるようになった。釜芸は新しい価値や発見を生み出す。頻繁に通いだした私に釜芸初年度からの受講生Tさんが不思議そうにこう尋ねてきた。「あ〜さ〜は、なんでそんなに熱心に通って来るんや？」私はこう答えた。「Tさんや、みんなが僕を呼んだんや。みんなの作品やそこに流れる思いが僕を呼んだんや。」そう言うTさんは腰を伸ばして誇らしげに笑った。

私は今日もかまぶ〜だ。それは、誰の人生にもターニングポイントをつくり出せる可能性を釜芸は持っていると思身をもって知っているから。第二第三のぶ〜さんが明日にでも生まれ出てくることを信じている。



って、  
どんなところ？  
なにしてるん？

## 釜ヶ崎芸術大学 [かまがさきげいじゅつだいがく]

2012年より大阪市西成区釜ヶ崎でスタート。「学び合いたい人がいれば、そこが大学」として、地域のさまざまな施設を会場に、天文学、哲学、美学など、年間約100講座を開催中。近隣の高校や中学校への出張講座を行う。展覧会：ヨコハマトリエンナーレ2014、アーツ前橋「表現の森」(2016)、鳥の演劇祭(2016)、大岡信ことば館「釜芸がやって来た！」(2017)、花巻るんびにい美術館「ええ街やで、ここは。釜ヶ崎芸術大学とココルーム」(2018)、さいたま国際芸術祭(2020)など。

## KAMAGEI (Kamagasaki University of Arts)

- Any place can be a university if there are people who want to study. As a university, we create activities that are relevant to the neighborhood.

Kamagasaki University of Arts is managed by a non-profit organization "The Room for Fullness of Voice, Words, and Heart (Cocoroom)". This is a community university, and anyone around the world can join. We offer various kinds of workshops and lectures. Each lecture lasts two hours. Although we may speak in faltering English, please join us if you are interested. The entrance fee is based on donation. We upload schedules in English on Facebook, so please check that as well.

Cocoroom Facebook page <https://www.facebook.com/cocoroom/>

## 釜ヶ崎オ！ペラ [かまがさきお！ペラ]

釜ヶ崎の越冬にあわせて開催する釜ヶ崎芸術大学。

## Kamagasaki O!pera (Kama O!pe)

KAMAGEI is held in conjunction with the Kamagasaki Wintering Festival.

## NPO法人 こえとことばとこころの部屋(ココルーム)

釜芸を運営するアート NPO 法人。2003年、大阪市の現代芸術拠点形成事業に参画し、いまはない新世界フェスティバルゲートで活動スタート。「表現と社会と仕事と自律」をテーマに喫茶店のふりをしながら、さまざまなであいと問いを重ねてきた。07年に市の事業は終了し、08年釜ヶ崎の端の動物園前商店街に拠点を移す。16年同商店街の南に移転し「ゲストハウスとカフェと庭 ココルーム」を開く。

## Non-Profit Organization "The Room for Fullness of Voice, Words, and Hearts" (Cocoroom)

Cocoroom is an art NPO (non-profit organization) managing Kamagasaki University of Arts. Our activities started in 2003. Having roots in the community, Cocoroom is creating opportunities of meeting people with different backgrounds, expressing ourselves, and studying together. We opened a guesthouse in April 2016.

## いっしょに釜芸をつくりましょう！

釜芸運営サポート  
チーム・かまぶ〜 **メンバー募集**

釜ヶ崎芸術大学を運営する NPO 法人ココルームといっしょに、釜芸に関わる企画制作、当日の準備や進行、記録、報告書作成など、さまざまなマネジメント業務を行うメンバーを募集しています。専門性の高い業務の場合は有償になりますが、基本は無償です。じっさいに釜芸講座に参加したのち、ご連絡ください。

Be a part of Kamagasaki University of Arts! We are looking for people who want to help us. There are many kind of task including preparation of event, report generation and so on. It is usually based on volunteer but it is payable for skillful work. Contact us after you attend the class of Kamagasaki University of Arts.



かがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん

# 釜ヶ崎芸術大学・大学院 講座スケジュール 2020年10月～2021年3月

※「夜回り」をのぞき、ほぼすべての講座をZoomオンラインでも開催する予定です。事前にコクルームまでお問い合わせください。  
※ 講座は追加や変更もありますので、コクルームのwebサイトやFacebookなどでもご確認ください。  
●http://kamagei.blog.fc2.com ●https://kamagei.tumblr.com/

KAMAGEI  
Kamagasaki University of Arts

# WORKSHOP

10月 calendar grid

11月 calendar grid

12月 calendar grid

2021 1月 calendar grid

2月 calendar grid

3月 calendar grid

Haiku Club こんなおもろい座の文学  
俳句部 はいくぶ  
4日(日) 14:00～16:00  
講師 | 高木智志(人生俳句)、西川勝(自由俳句)  
上田假奈代(詩人)  
会場 | コクルーム

Chorus Club やっぱり、そろわへんのがいい  
合唱部 がっしょうぶ  
7日(水) 18:30～20:30  
指揮 | 山本則幸  
会場 | 禁酒の館(新居場所)2F もしくは コクルーム

Pass Down the Stories 他者の語りを語り、であいなおす  
～The first meeting with people, places, and events that you think you have already known could occur anytime when stories are passed down.  
「二重のまち / 交代地のうたを編む」  
陸前高田に移り住んだ作家が土地の人々を語り紡いだ映画とトーク  
13日(火) 19:00～21:30  
話す | 小森はるか(映像作家)、瀬尾夏美(画家・作家)  
上田假奈代(詩人)  
進行 | 社納葉子(ライター) 企画協力 | 姜信子(作家)  
会場 | コクルーム  
※15:00～17:00 釜ヶ崎のまちをゲストといっしょに歩きます。ご希望の方はコクルームまで申し込みください。(定員 5名)

Cocoroom Social Impact The practice of dialogue with society that links aimless-like activities of Cocoroom  
目的のないコクルームの活動をむすぶ社会との対話実践かたくるしくなく概論と対話1  
「呱呱の声をあげる①」 誤読・社会的インパクト評価  
17日(土) 14:00～17:00  
講師 | 落合千華(研究者/アートと評価)  
会場 | コクルーム

Putting the 3 years of "Garden of Music and Words" into words  
「音楽とことばの庭」の3年間をことばにする  
18日(日) 14:00～16:00  
お話 | アミーキティア管弦楽団と釜ヶ崎芸術大学の在校生ほか  
会場 | コクルーム

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、いまからでもどうぞ  
ガムラン  
24日(土) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Cocoroom Social Impact: Method of the Study Club  
釜芸・コクルームをけんきゅうしてみる  
けんきゅうのつくりかた  
1日(日) 14:00～17:00  
講師 | 村上正行(教育工学) 会場 | コクルーム

Chorus Club 落ち葉のようなメロディで  
合唱部 がっしょうぶ  
4日(水) 18:30～20:30  
指揮 | 山本則幸  
会場 | 禁酒の館(新居場所)2F もしくは コクルーム

KamaHan Food Loss, NOKOTTA!  
「食べのこし、ノコッタ!」  
かたる一フードロスをめぐる釜の知恵と技  
6日(金) 14:00～17:00  
会場 | コクルーム

Cocoroom Social Impact The practice of dialogue with society that links aimless-like activities of Cocoroom  
目的のないコクルームの活動をむすぶ社会との対話実践かたくるしくなく概論と対話2  
「呱呱の声をあげる②」 誤読・社会的インパクト評価  
11日(水) 14:00～17:00  
講師 | 長津結一郎(研究者/文化政策・アートマネジメント)  
会場 | コクルーム

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、声かけあって  
ガムラン  
12日(木) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Letter Writing あの人に届け、あしたに届け  
手紙を書く会 てがみをかきかき  
18日(水) 19:00～20:30  
進行 | 松本渚(かまぶ〜)  
会場 | 本間にブックカフェ(コクルーム南隣)

Night Alms ホームレスの方におむすびを手わたしする  
夜回り よまわり  
25日(水) 16:00 おむすびづくり 18:00 タゴ飯 20:00 夜回り 21:30 終了予定  
進行 | 高橋亘(コクルーム)  
集合・おむすびづくり会場 | コクルーム

Chorus Club やっぱり、そろわへんのがいい  
合唱部 がっしょうぶ  
2日(水) 18:30～20:30  
指揮 | 山本則幸  
会場 | 禁酒の館(新居場所)2F もしくは コクルーム

KamaHan Food Loss, NOKOTTA!  
「食べのこし、ノコッタ!」  
つくる一食べ残しの測定、そのツールとアート  
4日(金) 14:00～17:00  
会場 | コクルーム

Cocoroom Social Impact The practice of dialogue with society that links aimless-like activities of Cocoroom  
目的のないコクルームの活動をむすぶ社会との対話実践かたくるしくなく概論と対話3  
「呱呱の声をあげる③」 誤読・社会的インパクト評価  
6日(日) 14:00～17:00  
講師 | 大澤寅雄(文化生態観察) 会場 | コクルーム

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、ともだちは声  
ガムラン  
12日(土) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Book Reading 声にひそむ夢をみる  
音読「モモ」 おんどく  
20日(日) 14:00～16:00  
進行 | あ〜さ〜(かまぶ〜)  
会場 | 本間にブックカフェ(コクルーム南隣)

KamaHan Food Loss, NOKOTTA!  
「食べのこし、ノコッタ!」  
つなぐ一食材リサイクル実験  
25日(金) 14:00～17:00  
会場 | コクルーム

Chorus Club やっぱり、このステージで歌いたい  
合唱部 がっしょうぶ  
30日(水) (予定) 16:00～17:00 練習 会場 | コクルーム 18:00 頃～ 越冬にて発表 会場 | 三角公園  
指揮 | 山本則幸

Poetry 一年の感謝をこめて詩を贈りあう  
詩し  
31日(木) 14:00～16:00  
講師 | 上田假奈代(詩人) 会場 | コクルーム

Zoomと現地のハイブリッド!  
Kakizome (New Year's calligraphy) 年の初めの筆はじめ  
かきぞめ  
1日(金) 14:00～15:00 会場 | コクルーム  
2日(土)・3日(日) 14:00～15:30 会場 | 三角公園  
Carta (Card Game) Contest お正月恒例!「百人一首」から「釜ヶ崎妖怪かるた」まで  
かるた大会 たいかい  
1日(金)・2日(土)・3日(日) 16:00～17:30 会場 | コクルーム

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、響きは夢に  
ガムラン  
9日(土) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Haiku Club 大笑いと大笑いの大笑い  
俳句部 はいくぶ  
17日(日) 14:00～16:00  
講師 | 高木智志(人生俳句)、西川勝(自由俳句)  
上田假奈代(詩人) 会場 | コクルーム

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、あした咲く花  
ガムラン  
21日(木) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Dance Workshop with Sokerrisa アートエリアB1/ブリッジシアター  
ソケリッサと踊ろう! おどろ  
23日(土) 14:00～16:00 ワークショップ1 18:00～20:00 ワークショップ2  
24日(日) 14:00～16:00 ワークショップ3 16:30～18:00 トーク&ショーイング  
会場 | アートエリアB1 動きやすい服装でご参加ください  
※ワークショップは通しでの参加を歓迎しますが、各回のみ参加も可能です。  
※オンラインの場合は、1/24 14:00～16:00のみ開催になります。

Night Alms ホームレスの方におむすびを手わたしする  
夜回り よまわり  
27日(水) 16:00 おむすびづくり 18:00 タゴ飯 20:00 夜回り 21:30 終了予定  
進行 | 高橋亘(コクルーム)  
集合・おむすびづくり会場 | コクルーム

Book Reading 声と行間に耳を澄ます  
音読「モモ」 おんどく  
5日(金) 19:00～20:30  
進行 | あ〜さ〜(かまぶ〜)  
会場 | 本間にブックカフェ(コクルーム南隣)

The Happiness of RicePorridge ふたをあけると、ふわふわつ  
おかゆのしあわせ  
7日(日) 14:00～16:00  
講師 | 宮浦宜子(食文化実践家) 会場 | 路木1F

Kamagasaki Gamelan 宇宙ガムラン、夢に咲く花  
ガムラン  
13日(土) 14:00～16:00  
講師 | 中川眞(音楽学者) 会場 | 太子老人憩いの家

Letter Writing たまには、宛先のない手紙をかき  
手紙を書く会 てがみをかきかき  
19日(金) 19:00～20:30  
進行 | 松本渚(かまぶ〜)  
会場 | 本間にブックカフェ(コクルーム南隣)

Kamagasaki Gamelan Performance and Talks 「宇宙ガムラン」地球での全5章初演  
ガムラン  
27日(土) 14:00～17:00 公開稽古  
28日(日) 14:00～17:00 発表とトーク  
出演 | 中川眞(音楽学者)、OMOIDE(釜芸ガムランチーム)  
会場 | 山王集会所

Death 自分の葬式プランを考える  
死し  
3日(水) 14:00～16:00  
講師 | 赤井智頭(お坊さん)  
会場 | コクルーム

Night Alms ホームレスの方におむすびを手わたしする  
夜回り よまわり  
11日(木) 16:00 おむすびづくり 18:00 タゴ飯 20:00 夜回り 21:30 終了予定  
進行 | 高橋亘(コクルーム)  
集合・おむすびづくり会場 | コクルーム

Book Reading 行間の森にわけいって  
音読「モモ」 おんどく  
14日(日) 14:00～16:00  
進行 | あ〜さ〜(かまぶ〜)  
会場 | 本間にブックカフェ(コクルーム南隣)

School song making, small play プリコラーージュの校歌作りは癖になる  
校歌作りとお芝居 こうかづくりとおしばい  
20日(土) 14:00～16:00  
講師 | 倉品淳子(俳優)、野村誠(作曲家)  
会場 | コクルーム

Poetry 修了証のかわりに、あなたのための詩を  
詩し  
27日(土) 14:00～16:00  
講師 | 上田假奈代(詩人) 会場 | コクルーム

KamaHan カマハンを引き継いで  
釜ヶ崎芸術大学 × 大阪大学  
[KamaHan] (カマハン) は、釜ヶ崎芸術大学と大阪大学が協働して行う講座。これまで2018年から3年間、COデザインセンターと協働してきました。2020年前期は、中脳健児(場とコトLAB)を聞き手に、釜ヶ崎の労働者から野宿生活におけるダンボールハウスづくりを、竹本やすひろ(「うんちは世界をかえる」著者)を迎え、また居住を定めない生き方の自由と孤独についての実践者の語りを聴き、それぞれから、生きる知恵と技術を学びました。  
2020年後期は人間科学研究科共生学科目との共催で開催されます。いつもの釜芸の講座と同じくどなたでも参加できますが、大阪大学の授業科目「共生学実験実習I」としても開講されています。授業を受講している学生は、現場での活動を土台に、さまざまな違いをもつ人々が文化やアイデンティティを互いに共有し合い、新たな関係を築きながら、さまざまな生き物と共にこの惑星を生きることについて考えます。  
コクルームのみんで食卓を囲み、大皿をわけあう実践をきっかけに生まれたテーマはフードロス。タイトルは「食べのこし、ノコッタ!」。釜ヶ崎の地域で「食べる」にまつわるお話を聴き、食べたあとに残ったものを一緒に測ってから、どう使うかを考えます。こうした共食と再循環の実践を通じて、表現の場づくりと草の根の可能性について探究すること、それがカマハンのねらいです。  
Eating together, Recycling together: Food loss as a way to re-connect  
KamaHan is a collaborative lecture series of Kamagasaki University of Arts and Osaka University, School of Human Sciences. It started in 2018 and this is its third year. KamaHan lectures accept anybody to join same as KAMAGEI lectures, and it is also open for Osaka University students as a proper fieldwork class. This year's theme will be Food Loss. The first class will start from the stories of eating together at Cocoroom and in the neighborhood. Next, we will learn to calculate leftover food with our hand-made tools. The course culminates in the design of a local network of food sharing. By doing so, we hope to extend the vision of Cocoroom as place of expression to the coexistence of humans and other living things. (Gergely Mohacsy)  
11/6 Fri 14:00-17:00 Sharing: Stories of food and food loss from Kamagasaki  
12/4 Fri 14:00-17:00 Making: The tools os calculating leftover food  
12/25 Fri 14:00-17:00 Connecting: A food recycling experiment

